

令和3年度

■ 四日市公害と環境未来館 年報 ■

第7号
令和4年8月発行

そらんぼ四日市
四日市公害と環境未来館

目 次

I 事業報告

1. 来館者の状況	1
(1)施設利用状況	2
(2)海外からの視察等	2
2. 語り部・解説員活動	
(1)語り部・解説員人数	3
(2)解説員養成講座	3
3. 企画展	4
4. 環境学習	
(1)環境学習講座の開催状況	5
(2)環境活動団体等の支援	6
(3)エコパートナーシップ推進事業	6
5. 公害・環境に関する研究作品展および研究発表会	
(1)開催概要	7
(2)入賞作品	7
6. 展示管理運営事業	9
7. 資料収集・保存事業	
(1)資料整理電子化	9
(2)図書	9
8. 公害資料館連携	10
9. 開館記念事業	10

II 管理運営

1. 組織	11
2. 四日市公害と環境未来館協議会	11

III 関係条例

IV 施設概要

資料編	16
-----	----

※記載にあたり、個人・団体の敬称は省略させていただきました。

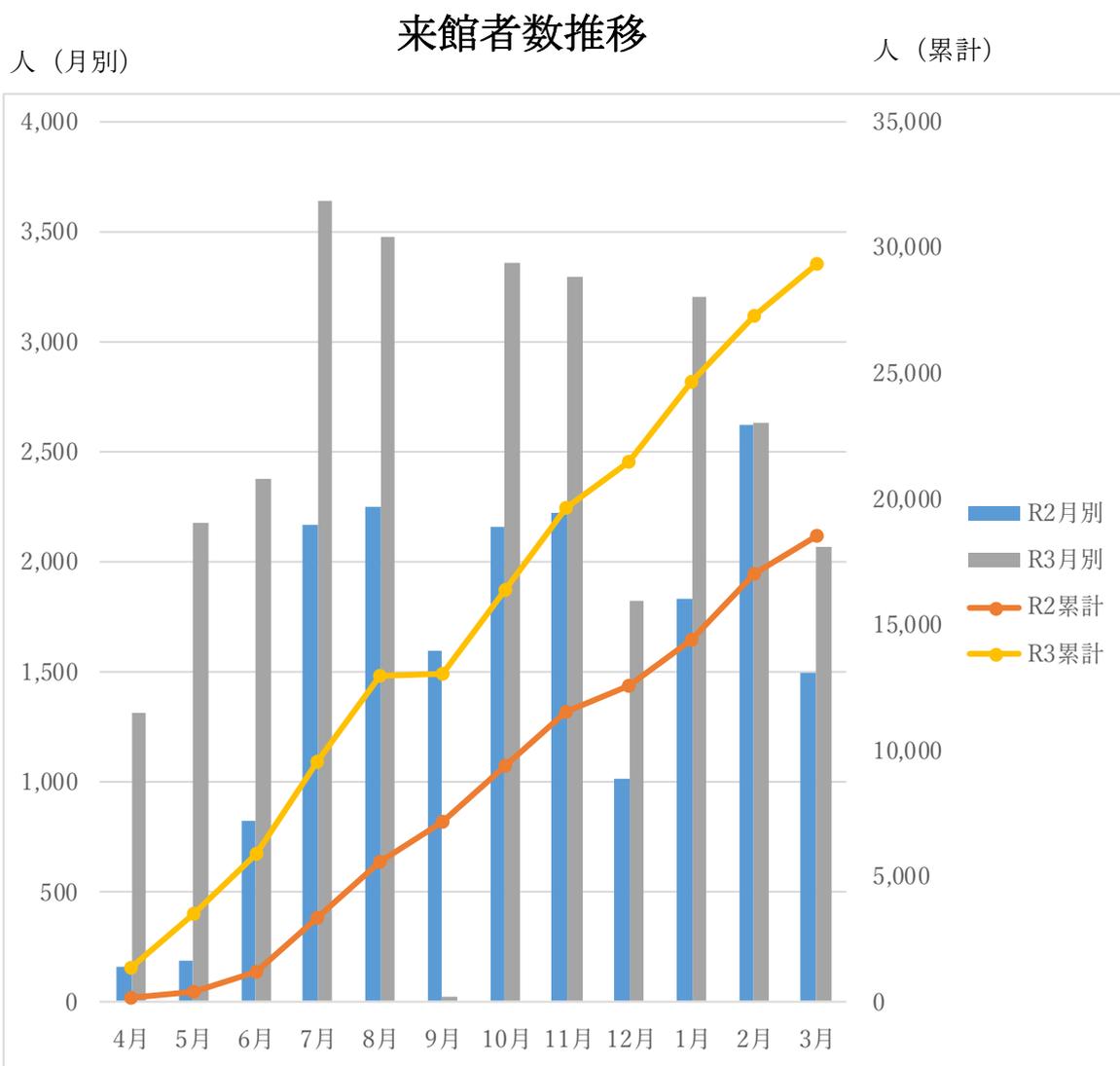
I 事業報告

四日市公害と環境未来館では、未来に豊かな環境を引き継ぐために、四日市公害の歴史と教訓を伝えるとともに、来館者が地球的視野で環境を考えられるような学びの場、情報発信の場となるよう取り組みましたが、しかし新型コロナウイルス感染防止による休館やイベントの開催自粛が相次ぎ、感染対策を行いつつ、また講座をすべて事前申込制にするなどの工夫を行いました。

1. 来館者の状況

新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館や事業等の中止もありましたが、密を避けるため人数制限を行うなどの感染防止対策に留意しながら講座やフィールドワークを行いました。令和3年度の来館者数は29,357人となりました。うち、外国人の来館者は48人でした。(令和2年度 18,528人)

開館日数：260日



小中学校の社会見学については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため市内中学校4校の見学などが中止となりましたが、114校8,437人が常設展を見学しました。

そのうち当館職員の解説を受け、公害学習を行った小中学生は、市内小学校37校（5年生：37校、6年生：11校）、市内中学校18校（3年生）のほか市外（菰野町、津市、近江八幡市、松阪市、鈴鹿市、伊賀市など）も含めると76校でした。また、企業の社員研修では、5社54人が来館しました。外国籍の方の来館は48人と前年度に引き続き減少しましたが、外国の大学からの要望によりオンライン講座を3回開催し、オンラインで参加した外国人は158人でした。

(1) 施設利用状況

小・中学校		保育・幼稚園		一般団体		引率者	一般 来館者	来館者計
校	人	園	人	団体	人			
114	8,437	16	499	5	140	822	19,459	29,357

※一般団体は20名以上の団体に20名未満の高校、大学を含む

○小・中学校団体の受け入れ

(当館職員の解説を受け、公害学習を行った小学生)

市立小学校 37校 (5年生: 37校、6年生: 11校)

市立中学校 18校 (3年生)

市外校 21校 (菰野町、津市、近江八幡市、松阪市、鈴鹿市、伊賀市など)

○一般団体の受け入れ

企業の社員研修では5社54人が来館しました。

(2) 海外からの視察等

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、国際交流団体を通じての来館者はありませんでしたが、海外の大学からの要望により、オンライン講座を3回実施しました。

(来館者48名 オンライン講座3回 158人)

(外国人来館者)

国名等	合計人数
日本在住外国人の来館等 (アメリカ、ブラジル、ネパール、フィリピン等)	48
合計	48

(オンライン講座参加者)

実施日	国名等	合計人数
4/22 (木)	オンライン研修 フィリピン イフガオ大学	97
7/21 (水)	オンライン研修 タイ ラチャンタニ大学	26
9/16 (木)	オンライン研修 カンボジア パナストラ大学	35
合計		158

2. 語り部・解説員活動

(1) 語り部・解説員人数

語り部	6人
解説員	29人

① 四日市公害 語り部

公害がひどかった四日市の当時の状況をよく知り、自ら体験されたことを語っていただく方

② 解説員

解説員養成講座の受講者で、四日市公害と環境未来館において展示内容を来館者に解説いただく方

活動実績

(回)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
語り部	3	0	0	0	1	0	7	14	8	1	0	0	34
解説員	40	50	44	52	40	0	37	36	25	27	32	25	408

(2) 解説員養成講座

○講座参加人数 3人

【内容・日程】

1	11月13日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・四日市公害概論 ・「四日市公害と環境未来館」見学
2	11月27日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・四日市市の大気保全 ・公害健康被害者の救済 ・現地見学(第1コンビナート周辺)
3	12月18日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・四日市公害とぜん息 ・四日市公害訴訟 ・映像で知る野田之一さん(四日市公害訴訟元原告)
4	1月15日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・四日市公害と企業の環境対策 ・現地見学(第2、3コンビナート周辺)
5	1月29日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・四日市公害と市民運動 ・話し方教室 ・解説員の活動について ・解説員実習
6	2月12日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・解説員実習

3. 企画展

【 企画展『わたしたちのくらしとごみ』 】

ごみ問題を学ぶ市内小学4年生から大人を対象に、時代やくらしとともに変わる「ごみ」について、その歴史と行政がどう対応してきたかを振り返るとともに、各個人の生活行動に反映してもらえよう展示を行いました。企画展では展示パネル82点、展示映像9点、実物展示6点を利用して視覚にも訴える展示として、オリジナルキャラクターの「ゴー」「ミー」とともに冒険を行うコンセプトで、江戸時代から高度経済成長期までのごみとは何か、現在の四日市市ではどのような取り組みを行っているのか、地球全体の視点で見ると現在どのような問題が起こっているか、来場者が家に帰ってもできることはなにかを4つのゾーンに分けて紹介しました。

企画展	『わたしたちのくらしとごみ』		
	会期	10月1日(金)～10月31日(日) 27日間 ※ 当初、9月14日(火)から10月17日(日)まで30日間の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により変更となりました。	
	入場料	無料	
	入場者	1,563人	
	関連行事	9月18日(土)	講演『伊勢湾の海洋ごみとマイクロプラスチック問題』 講師 千葉 賢氏 (四日市大学環境情報学部教授)
	10月17日(日)	講演『もったいないばあさんのおはなし会』 講師 真珠 まりこ氏 (絵本作家)	35名 (定員40名)



4. 環境学習

(1) 環境学習講座等の開催状況

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大のため、緊急事態宣言（休館）が1回、まん延防止措置2回発出のため、環境学習講座等を計画どおりに実施できなかった。また、ほとんどの講座を事前申込制とし、密を避けるため定員を抑えての募集としたため、全体的に人数を増やすことができなかった。

	区 分	主な内容	回数	人数
①	環境実験 エコ工作	貝がらアクセサリ作り お天気ハカセになろう（幼児～小中学生対象）	33	348
②	夏休み自由 研究対策講座	ペットボトル水族館 CO2 ダイエット作戦など（小中学生対象）	11	198
③	身近な 自然調べ	こども自然探検隊など （小中学生対象）	8	174
④	大人向け 環境講座	ダンボールコンポスト講座 オンラインで学ぶナチュラルクリーニング	5	68
⑤	自然観察会	市内等で行う自然観察会 夜のいきもの探検～セミの羽化～ など	6	200
⑥	水生生物調べ	よっかいち川調査隊～朝明川～など （小学生以上）	2	44
⑦	環境関連 施設見学	オンラインで学ぶ漁師のおさかな教室 海のお掃除船と四日市の海ごみ など （小学生以上）	2	53
⑧	出前講座	小学校での水生生物調査、地区市民センター でのグリーンカーテン講座など	28	579
⑨	子ども環境教室	オンラインで学ぶ四日市公害	10	195
⑩	グリーン ツーリズム	おいもを育てよう（小中学生対象）	2	64
⑪	里山講座	ホタルウォッチング	中止	
⑫	エコライフ講座	竹の小鉢づくり 楽しい風呂敷ライフ など（大人・親子対象）	15	143
⑬	その他ワーク ショップ	オンラインで学ぶ四日市公害 （親子対象）など	5	132
⑭	環境保全活動 人材養成事業	エコカレッジ・環境学習指導員養成講座 など	9	118
⑮	出展事業	四日市こどもまつり、みえ環境フェア （パネル展示・エコ工作）など	中止	
⑯	大学連携講座	連携した大学による講座	中止	
⑰	その他環境学習 講座(直営事業)	江戸時代の暮らしに学ぶエコ、 四日市公害の語り部のお話を聞こうなど	4	67
⑱	発表会・交流会	エコパートナー交流会	1	27
合 計			141	2,410

(2) 環境活動団体等の支援

じばさん三重2階の当館活動室において、エコパートナーをはじめ環境活動団体等への講座の進め方や助言等、活動支援を行いました。

また、エコパートナー間の連携強化、情報共有を図るため、それぞれの活動内容を調査、整理し、活動紹介冊子を作成するとともにホームページにて情報発信を行いました。

(3) エコパートナーシップ推進事業

令和3年度のエコパートナーに登録した団体(更新含む)は56団体でした。エコパートナーに登録した市民や環境活動団体等と協働で、環境学習、環境活動の充実を図りました。新型コロナウイルス感染拡大防止等のため、3講座が中止となりましたが、4つのテーマの公害・環境学習講座を委託し、96人が参加しました。

[主なテーマ]

- ・そばがらを使って環境に優しい枕づくり
- ・四日市公害学習実践交流会 など

(参加者数：96人)



(そばがらを使って環境に優しい枕づくり)



(四日市公害学習実践交流会)

5. 公害・環境に関する研究作品展および表彰式

(1) 開催概要

四日市公害と環境未来館において、これまでの公害問題を含む環境教育をより広く深めていくためには、当館を学習及び研究の拠点とし活用していく必要があります。

研究作品展及び研究発表会を実施することにより、三泗地区の小中学生をはじめとする市民の公害や環境への関心を高めるとともに、来館者への啓発・普及を図ります。

令和3年度も前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、三泗小中学校社会科展・科学展の展示は中止となったものの、各校において入選者の選定は行われました。そこで、公害・環境に関する研究作品展を実施しましたが、研究発表会は中止し、表彰式のみ簡素化して行いました。

[公害・環境に関する研究作品展]

期 間：令和3年11月27日（土）～12月5日（日）

会 場：そらんぼ四日市1階 研修・実習室及びエントランス

作品数：小学校 107点(公害研究16点、その他環境研究91点)

中学校 38点(公害研究18点、その他環境研究20点)

合 計 145点の出展がありました。

[公害・環境に関する研究作品展 表彰式]

日 時：令和3年12月4日（土）13時30分から14時10分

会 場：そらんぼ四日市1階 講座室

(2) 令和3年度入賞作品

市長賞

公害研究	南中学校3年	「四日市公害と環境」
環境研究	楠中学校2年	「楠の海に流れ着いたゴミとマイクロプラスチックの実態2 楠の海を調べよう6」(※2名の共同研究)
公害研究	羽津小学校5年	「青空を守ろう ―証言者の話から学ぶ四日市公害―」
環境研究	内部東小学校5年	「四日市市の海岸ゴミとマイクロプラスチックの調査」

優秀賞

公害研究	港中学校3年	「四日市公害の昔と今」
環境研究	南中学校3年	「未来に向けての環境問題」
環境研究	港中学校3年	「訴える動物たち 環境破壊反対！」
公害研究	川越北小学校6年	「私の知らない四日市ぜんそく」
環境研究	常磐西小学校6年	「川の生き物と水質の研究3」
環境研究	県小学校5年	「SDGsを身近に感じよう～サステイナブルファッション～」
環境研究	千種小学校5年	「捨てたら アカン。」
環境研究	八郷小学校5年	「今日から減らそう食品ロス」
環境研究	四郷小学校5年	「早くしないとなくなっちゃう 四日市から広げる地球温暖化対策」

特別賞

環境研究	羽津中学校2年	「吉崎海岸の植物とウミガメについて」
環境研究	桜中学校2年	「三滝川の研究」(※3名の共同研究)
環境研究	菰野中学校1年	「地球環境と生物をめぐる問題」

公害研究	中部西小学校 2年	「よっかいちぜんそくとしんかたコロナウイルスかんせんしょうってなあに？」
環境研究	浜田小学校 6年	「守ろう！！地球環境 地球温だん化」
環境研究	常磐西小学校 6年	「木曾駒ヶ岳の不思議」
環境研究	県小学校 5年	「四日市が取り組む環境問題とSDGs ～私たちにできる取り組み～」
環境研究	富洲原小学校 2年	「しょくひんロス」ってなに？—わがやの「しょくひんロス」をしらべてみよう—
環境研究	楠小学校 1年	「うみとすなはまをよごすまいくろぷらすちつく」

以上 22組 25名（各賞学年順、五十音順）



令和3年度公害・環境に関する研究作品展表彰式の様子

6. 展示管理運営事業

【 環境改善に関する展示計画検討 】

令和4年度に四日市公害裁判判決から50年を迎えるにあたり、企画展「四日市公害判決50年展」を開催するため、展示内容を計画しました。また、四日市公害と環境未来館が開館してから7年が経過し、今日的な環境問題に対応した展示内容にアップデートするため、令和4年9月から約半年間の整備休館中に環境改善に関する常設展示のリニューアルを行うための計画を行いました。常設展リニューアルは、企画展の展示内容を一部利用しながら行うものとしています。

【 企画展における展示映像制作 】

企画展「四日市公害判決50年展」の会場においてミニシアターとして上映する映像作品2本を新たに制作しました。

- ・子ども向けアニメーション「おじいさんのアルバム」(11分22秒)
- ・大人向け「環境改善の歴史」(14分11秒)

7. 資料収集・保存事業

(1) 資料整理電子化

電子化を終えた約2万点についてリストを作成し特別利用許可を開始しました。また公害裁判の資料を取りまとめた冊子「四日市公害訴訟記録」全52冊のうち25冊を電子化しました。

(2) 図書

① 図書資料

図書区分	受入冊数	払出冊数	増減冊数	年度末蔵書数
成人	130	0	130	5,423
児童	444	5	439	3,961
地域	4	0	4	523
参考	4	0	4	212
視聴覚	0	1	△1	145
合計	580	6	215	10,264

② 利用状況

貸出者数(人)	1,874
貸出冊数(冊)	7,900

8. 公害資料館連携

【 第7回公害資料館連携フォーラム in 長崎 】

令和3年度の第7回公害資料館連携フォーラム in 長崎は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ハイブリッド開催となりました。長崎大学と各所をリモートでつなげ意見交換などを行いました。当館は、原爆を中心としたフォーラム内容であったことや当館の目的と違うことや遠方だったため、参加しませんでした。令和4年度は本格的なフォーラムを開催せず、福島大学を拠点にリモートでプレ開催を行う予定です。令和5年度に、本格的なフォーラムは福島県原発問題を中心とした内容を開催するになっています。

(事務局) みずしま財団

※公害資料館連携フォーラム in 長崎 実行委員会構成団体 (順不同)

尼崎南部再生研究室 (あまけん)、一般社団法人神通川流域カドミウム被害団体連絡協議会 (清流会館)、一般社団法人あがのがわ環境学舎、一般社団法人水俣病センター相思社水俣病歴史考証館、北九州市環境ミュージアム、あおぞら財団附属西淀川・公害と環境資料館 (愛称: エコミューズ)、公益財団法人水島地域環境再生財団 (みずしま財団)、全国公害被害者総行動実行委員会、国立水俣病総合研究センター水俣病情報センター、富山県立イタイイタイ病資料館、新潟県立環境と人間のふれあい館—新潟水俣病資料館—、法政大学大原社会問題研究所・環境アーカイブズ、水俣市立水俣資料館、四日市公害と環境未来館、立教大学共生社会研究センター、川崎医科大学衛生学教室、岡山大学地域総合研究センター、岡山県立記録資料館、倉敷市、中国環境パートナーシップオフィス (EPO ちゅうごく)、公害資料館ネットワーク

9. 開館記念事業

【 四日市公害と環境未来館開館7周年記念講演会 】

- ・ 演 題： 地球温暖化に伴う気候危機と異常気象
- ・ 講 師： 三重大学大学院 生物資源学研究科 共生環境学専攻
教授 立花義裕氏
- ・ 日 時： 令和4年3月19日 (土) 13時30分から15時まで
- ・ 場 所： そらんぼ1階 講座室
- ・ 参加者： 50名



II 管理・運営

1. 組織

職員構成 11名

館長（会計年度任用職員）一副館長一職員9名（正職員5名 会計年度任用職員4名）
（令和4年3月31日現在）

事務分掌

- (1) 四日市公害に関する資料の収集、保管及び調査研究に関すること。
- (2) 環境を学習する機会の提供並びに環境に関する知識及び意識の啓発に関すること。
- (3) 市民、環境保全活動団体等の交流及び環境保全活動の支援に関すること。
- (4) 他の資料館、博物館、図書館、学校その他関係機関との連絡及び協力に関すること。
- (5) 公害、環境等に関する図書の貸出しに関すること。
- (6) 上記のほか、館の事業及び管理運営に関すること。

2. 四日市公害と環境未来館協議会

四日市公害と環境未来館協議会は、四日市公害と環境未来館の運営に対する意見を述べる機関として、四日市公害と環境未来館協議会設置要綱に基づき設置されている。平成27年10月1日付けで9人の委員（定数15人以内）を委嘱し、発足した。

【令和3年度開催状況】

第1回 令和3年8月20日（金）→中止により書面開催のみ

議題：令和2年度の事業実績及び令和3年度の事業実施状況について

第2回 令和4年3月9日（水）13時30分から15時00分まで

議題：令和3年度事業実績及び令和4年度事業計画について

[四日市公害と環境未来館協議会委員名簿] (令和4年3月31日現在、敬称略)

	区分	職名等	氏名
1	学識経験者	三重大学名誉教授	今井 正次
2		四日市大学副学長 総合政策学部教授	鬼頭 浩文
3		元四日市自然保護推進委員会会長 (四日市市立博物館協議会委員)	桐生 定巳
4	四日市公害患者等関係者	四日市公害患者と家族の会 会長	谷田 輝子
5	市民	四日市再生「公害市民塾」代表	山本 勝治
6		元三重県教育改革推進会議 委員	佐藤美保子
7		四日市公害と環境未来館 解説員	伊藤百合子
8	関係団体	四日市地域環境対策協議会 会長 (KHネオケム株式会社四日市工場 環境保安部 リーダー)	中上 雅巳*
9		公財) 国際環境技術移転センター 総務課長	浅野 彰子

※令和4年1月 松田裕樹氏より交代

III 関係条例

○ 四日市公害と環境未来館条例

平成 26 年 12 月 22 日
条例第 41 号

(目的)

第 1 条 この条例は、地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 244 条の 2の規定に基づき、四日市公害と環境未来館の設置及び管理について必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第 2 条 四日市公害の歴史を風化させることなく、環境改善の歩みから得た教訓を生かし、より良い環境を次世代に引き継ぐため、四日市市安島一丁目 3 番 16 号に四日市公害と環境未来館(以下「館」という。)を設置する。

(事業)

第 3 条 館は、前条の設置目的を達成するために、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 四日市公害をはじめとする公害、環境等に関する実物、複製、複写、模型、図書、図表、写真、フィルム、レコード等の資料(以下「館資料」という。)を収集し、保管し、展示し、又は利用に供すること。
- (2) 環境を学習する機会の提供並びに環境に関する知識及び意識の啓発に関すること。
- (3) 市民、環境保全活動団体等の交流及び環境保全活動の支援に関すること。
- (4) 他の資料館、博物館、図書館、学校その他関係機関との連絡及び協力に関すること。
- (5) 公害、環境等に関する図書の貸出しに関すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、館の設置目的を達成するために必要なこと。

(入場の制限)

第 4 条 市長は、次の各号のいずれかに該当する者に対し、館への入場を拒み、又は退場を命じることができる。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めたる者
- (2) 他人に危害を及ぼし、又は迷惑をかけるおそれがあると認めたる者
- (3) その他館の管理上支障があると認めたる者

(館外貸出し)

第 5 条 市長は、他の資料館、博物館、図書館、学校等適当と認めたるものについて、館資料の館外貸出しを許可することができる。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、館外への貸出しをしない。

- (1) 館外貸出しによって館資料の保存に影響を及ぼすおそれがあると市長が認めるとき。
- (2) 現に館資料が展示されているとき。
- (3) その他市長が館資料の館外貸出しをすることを不適当と認めるとき。

(特別利用の許可)

第 6 条 館資料の熟覧、模写、模造、撮影等をしようとする者は、あらかじめ市長の許可を受けなければならない。

(権利の譲渡等の禁止)

第 7 条 前条の規定により許可を受けた者(以下「特別利用者」という。)は、その権利を他に譲渡し、又は転貸してはならない。

(許可の取消し等)

第 8 条 市長は、特別利用者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、許可の条件を変更し、利用を停止し、又は許可を取り消すことができる。

- (1) この条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき。
- (2) 許可の条件に違反したとき。
- (3) 偽りその他不正な手段により許可を受けたとき。
- (4) その他市長において特に必要があると認めるとき。

(原状回復の義務)

第 9 条 特別利用者は、利用を終了したとき又は前条の規定により利用を停止され、若しくは許可を取り消されたときは、直ちに原状に回復しなければならない。

2 特別利用者が前項の義務を履行しないときは、市長においてこれを執行し、特別利用者からその費用を徴収する。

(損害賠償)

第10条 特別利用者は、館の施設、附属設備等を損傷又は滅失したときは、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長が特別の理由があると認めたときは、その全部又は一部を免除することができる。

(委任)

第11条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成27年3月21日から施行する。

(四日市市環境学習センター条例の廃止)

2 四日市市環境学習センター条例(平成8年四日市市条例第11号)は、廃止する。

○ 四日市公害と環境未来館条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、四日市公害と環境未来館条例(平成26年四日市市条例第41号。以下「条例」という。)第11条の規定に基づき、条例の施行について必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 四日市公害と環境未来館(以下「館」という。)の開館時間は、午前9時30分から午後5時までとする。ただし、市長が特に必要があると認めたときは、これを変更することができる。

(休館日)

第3条 館の休館日は、次のとおりとする。ただし、市長が特に必要があると認めたときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

(1) 月曜日。ただし、その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日に当たるときは、その翌日とする。

(2) 12月29日から翌年1月3日まで

(館外貸出しの許可等)

第4条 条例第5条の規定により、館資料の館外貸出しを受けようとする者(以下「館外貸出し許可申請者」という。)は、あらかじめ四日市公害と環境未来館資料館外貸出し許可申請書(第1号様式)を市長に提出し、その許可を受けなければならない。

2 市長は、館資料の館外貸出しを認めたときは、四日市公害と環境未来館資料館外貸出し許可書(第2号様式)を館外貸出し許可申請者に交付するものとする。

3 館資料の館外貸出しの期間は、1月以内とする。ただし、市長が特に必要があると認めたときは、この限りでない。

(特別利用の許可の申請)

第5条 条例第6条の規定により、特別利用の許可を受けようとする者(以下「特別利用許可申請者」という。)は、四日市公害と環境未来館資料特別利用許可申請書(第3号様式)を市長に提出しなければならない。

2 市長は、特別利用の許可をしたときは、四日市公害と環境未来館資料特別利用許可書(第4号様式)を特別利用許可申請者に交付するものとする。

(特別利用の制限)

第6条 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、特別利用の許可をしないものとする。

(1) 特別利用によって館資料の保存に影響を及ぼすおそれがあると市長が認めたとき。

(2) 現に館資料が展示されているとき。

(3) 寄託された館資料で寄託者の同意を得ていないとき。

(4) 著作権がある館資料で著作者の承諾を得ていないとき。

(5) その他市長が特別利用をすることが不適当と認めたとき。

(図書室の利用手続)

第7条 図書室及び図書室の資料(以下「図書資料」という。)を利用しようとする者は、図書資料の館外利用を除き、利用手続を必要としない。

(図書資料の館外利用)

第8条 図書資料を館外で利用できる者は、次のとおりとする。

- (1) 四日市市内の在住者及び在勤者又は四日市市内の学校に在学している者
 - (2) その他市長が特に必要と認めた者
- 2 前項に規定する者で、図書資料を館外で利用しようとするときは、四日市公害と環境未来館図書室個人貸出申込書(第5号様式)を市長に提出し、四日市市図書館共通貸出券(第6号様式)の交付を受けなければならない。
- 3 館外で利用できる図書資料は、1人10冊以内とし、利用期間は図書資料の貸出しを受けた日の翌日から起算して2週間以内とする。
- 4 次の各号のいずれかに該当する図書資料は、館外では利用できない。
- (1) 貸出禁表示した図書資料
 - (2) その他市長が指定する図書資料

(補則)

第9条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、平成27年3月21日から施行する。
(四日市公害と環境未来館準備室に関する規則の廃止)
- 2 四日市公害と環境未来館準備室に関する規則(平成24年四日市市規則第36号)は、廃止する。
(四日市市環境学習センター条例施行規則の廃止)
- 3 四日市市環境学習センター条例施行規則(平成8年四日市市規則第32号)は、廃止する。

附則(令和3年3月30日規則第26号)

この規則は、令和3年4月1日から施行する。

IV 施設概要

1. 所在地 〒510-0075 三重県四日市市安島一丁目3番16号
電話 059-354-8065 FAX 059-329-5792
2. 開館年月日 平成27年3月21日
3. 施設面積

常設展示室	2階	658.364 m ²
図書スペース	1階	86.350 m ²
研修・実習室	1階	78.370 m ²
4. 休館日 月曜日（祝休日の場合は翌平日）、その他館内整備のための休館
5. 観覧料 無料（ただし、特別展は有料、企画展有料の場合あり）

資料編

(1) 環境学習講座等実施業務

ア 子ども向け学習講座事業

① 環境実験・エコ工作

小中学生を対象とした自然や環境に関わる工作、実験を行いました。
また、幼児を対象に、読み聞かせや折り紙を行いました。

1. マンスリーキッズ工作

子どもたちの環境学習への興味喚起を目的に、幼児や小学生を対象として、自然素材やリサイクル素材を使用した工作を月ごとにテーマを決めて年25回実施しました。

実施日	講座名、講師等	人数
4/10(土)	貝がらアクセサリ作り (2回)	18 15
5/2(日)	間伐材うちわに絵をかこう (各日4回)	28
5/3(祝)		24
6/6(日)	UVビーズストラップづくり(2回) →まん延防止等重点措置発令により館内講座中止、キット配布	16 16
10/30(土)	秋のおちばでしおりづくり(2回)	13 8
11/21(日)	ペットボトルライトをつくろう(2回)	9 10
12/12(日)	まつぼっくりで X'mas ツリー(2回) 【場所】じばさん三重 活動室	10 12
1/9(日)	ずぼんぼを作ろう(2回)	16 18
2/13(日)	ペットボトル小物入れ(3回)	-
3/20(日)	どんぐりクリップを作ろう(3回)	7 9 12



2. こどもエコラボ

子どもたちの環境科学に対する興味の育成を目的に、小学3年生～中学生を対象として、環境に関する講座と実験を年5回実施しました。

実施日	講座名	人数
4/17(土)	お天気ハカセになろう!	13
6/19(土)	ムラサキキャベツで色水実験	—

7/3(土)	水のサイエンス 【場所】じばさん三重 活動室	13
9/25(土)	ムラサキキャベツで色水実験 →緊急事態宣言発令により館内講座中止、オンライン講座 (Zoom) に変更	15
10/31(日)	ソーラーカーを作ろう (2回)	14 15
1/22(土)	電気をつくろう 1	-
2/19(土)	電気をつくろう 2	-



3. 幼児教室

親子間の交流と環境に対する意識向上のきっかけ作りを目的に、幼児とその保護者を対象として、おりがみや読み聞かせなどを年3回実施しました。

実施日	講座名、講師名	人数
5/1(土)	絵本よみきかせ(2回) 【講師】読み聞かせアーティスト 松岡由香氏	- -
9/18(土)	おりがみどうぶつえん(2回)	- -
1/16(日)	おりがみどうぶつえん(3回)	12 15 10



② 夏休み自由研究対策講座 こどもエコゼミ

夏休み期間における自由研究支援を目的に、小・中学生を対象として、環境学習の講座を年11回実施しました。学年や興味によって選択できるように温暖化やごみ、水学習、公害など多様な分野の講座を行いました。

実施日	講座名、講師等	人数
7/22(木)	ごみ学習	16 (応募者数 72)
7/23(金)	ペットボトル水族館(2回)	17 17 (応募者数 313)
7/31(土)	松葉で空気の汚れ調べ	16 (応募者数 49)
8/4(水)	CO ₂ ダイエット作戦 【講師】キオクシア(株)四日市工場	17 (応募者数 94)
8/8(日)	ぶんぶんゴマで トマトジュースをぶんりしよう！(3回) 【講師】WDB(株)エウレカ社	18 14 21 (応募者数 147)
8/13(金)	四日市公害	17 (応募者数 31)
8/18(水)	キッズ・モノづくりワンダーランド 風に向かって走れウインドカー(改良コース)(2回) 【講師】(公社)自動車技術会中部支部	28 17 (応募者数 202)
8/26(木)	粉マジックに挑戦しよう！ 【講師】日本アエロジル(株)	- (応募者数 208)



③ 身近な自然調べ

子どもたちの自然に対する興味喚起を目的に、幼児や小・中学生とその保護者を対象として、自然とのふれあいを楽しむ講座を年8回実施しました。

実施日	講座名、講師等	人数
4/18(日)	こども自然探検隊 さがしてみよう！春の植物 ～ネイチャービンゴであそぼう～ 【場所】南部丘陵公園 【講師】四日市自然保護推進委員会	23
5/8(土)	こども自然探検隊 カニカイパラダイス 【場所】鈴鹿川河口・塩浜小学校	21 (応募者数 139)

6/20(日)	親子田んぼ体験② 田んぼの生きもの探し 【場所】 うつべ農園 【講師】 四日市自然保護推進委員会 【協力】 (株)うつべ農園、内部ホテルの里を育てる会	雨天中止
7/17(土)	こども自然探検隊 里山の昆虫採集 【場所】 川島地区 【講師】 日本トンボ学会 松沢孝晋氏	28 (応募者数 74)
10/10(日)	こども自然探検隊 どんぐりであそぼう (2回) 【場所】 南部丘陵公園	20 19
11/28(日)	こども自然探検隊 里山たんけん隊 【場所】 南部丘陵公園 【講師】 (一社)ネクストステップ研究会	26
12/19(日)	こども自然探検隊 竹やぶたんけん 【場所】 四日市メリノール学院 【講師】 (一社)ネクストステップ研究会	24
3/12(土)	こども自然探検隊 砂浜を探検しよう! 【場所】 吉崎海岸 【講師】 四日市自然保護推進委員会	13

イ 一般向け学習講座事業

① 環境講座

環境問題に対する理解促進と参加者同士の交流を目的に、大人を対象として、環境学習の講座を年5回実施しました。

実施日	講座名、講師等	人数
8/28(土)	お家でできる生ごみの堆肥化 ダンボールコンポスト講座 【講師】 三重県地球温暖化防止活動推進員	- (応募者数 29)
11/14(日)	オンラインで学ぶナチュラルクリーニング入門 ①お掃除編 (YouTube) 【講師】 お掃除アドバイザー・整理収納アドバイザー 若林りつこ氏	10
12/4(土)	オンラインで学ぶナチュラルクリーニング入門 ②洗濯・石鹼編 (Zoom) 【講師】 お掃除アドバイザー・整理収納アドバイザー 若林りつこ氏	5
2/5(土)	悩める若者のための環境の仕事のハナシ ※オンライン (Zoom) 【講師】 イエノキ 野山直人氏、 森のガイド 横山昌太郎氏、 HATAKEYA 川崎亮太氏	23
3/13(日)	お家でできる生ごみの堆肥化 ダンボールコンポスト講座 【講師】 三重県地球温暖化防止活動推進員 山田 匡氏	18
3/24(木)	オンラインで学ぶフェアトレード (Zoom) 【講師】 フェアトレード・風' 's 土井ゆきこ氏	12



② 水生生物調べ

市内における河川環境保護活動の活性化を目的に、小学生以上を対象として、朝明川で水生生物を調査する講座を年2回実施しました。

実施日	講座名	人数
6/12(土)	よっかいち川調査隊～朝明川編① 【場所】高松干潟	24
7/10(土)	よっかいち川調査隊～朝明川編② 【場所】八郷地区市民センター	20



③ 環境関連施設見学

環境問題に対する理解促進を目的に、施設見学を年2回実施しました。

実施日	講座名、講師等	人数
6/27(日)	漁師のおさかな教室 【場所】富洲原漁業共同販売所	天候不順
9/26(日)	漁師のおさかな教室 →動画配信(YouTube)に変更	28
10/16(土)	海のお掃除船「じんべい」の見学と四日市の海ごみ 【協力】四日市港管理組合・(特非)四日市清港会 【場所】四日市港、ポートビル	25



ウ 出前講座

地域や学校等の要望に応じ、館外で環境学習講座を行いました。

① 水生生物調査

河川環境に関する普及啓発を目的に、市内の小学校や団体からの依頼を受け、川の生き物を採集して河川環境について学ぶ講座を3件実施しました。

実施日		人数
6/3(木)	中部西小学校4年生 川の生き物調べ	76
7/7(水)	あおい幼稚園 干潟の生き物探し	29
8/1(日)	楠地区まちづくり検討委員会 本郷川生物かんさつと川遊び	62
9/9(木)	八郷小学校4年生 川の生き物調べ	-
10/28(木)	橋北小学校4年生 川の生き物調べ	-



② エコ工作・環境学習講座

環境保全活動に対する意識啓発を目的に、地区センターなどで、グリーンカーテンの普及講座や、自然素材やリサイクル材料を使った工作、水質調査などを年25回実施しました。

実施日	講座名	人数
5/28(金)	すわ公園交流館 グリーンカーテン講座	10
5/29(土)	勤労者・市民交流センター グリーンカーテン講座	19
5/30(日)	サスティナブルスタイル 貝がらアクセサリーづくり	-
7/16(金)	三重保育園 貝がら UV ストラップ作り	18
7/16(金)	いずみ保育園 貝がら UV ストラップ作り	28
7/29(木)	すわ公園交流館 貝がらフォトフレーム	12 18
7/30(金)	常磐地区市民センター マリンリース	10
8/3(火)	楠地区市民センター マリンポットづくり	21
8/3(火)	内部地区市民センター マリンリースづくり	23
8/4(水)	県地区市民センター マリンポットづくり	12
8/20(金)	八郷地区市民センター マリンリースづくり	-
8/20(金)	内部ホテルの里を育てる会 水質調査	6
8/27(金)	日永地区市民センター マリンポットづくり	-
8/29(日)	サスティナブルスタイル 間伐材うちわに絵をかこう	-
9/23(木)	四日市ウミガメ保存会 環境実験	-
11/4(木)	八郷小学校4年生 水質調査	72
11/5(金)	中部地区市民センター クリスマスリース	14
11/9(火)	日永地区市民センター クリスマスリース	13
11/17(水)	トライ高等学院四日市キャンパス 酸性雨調査	6
11/18(木)	富田地区市民センター クリスマスリース	12
11/23(火)	日永地区市民センター クリスマスリース(子供向け)	13
12/14(火)	富洲原地区市民センター お正月かざり しめ縄	11

12/15(水)	トライ高等学院四日市キャンパス 町づくりワークショップ	10
12/16(木)	水沢地区市民センター お正月かざり 花餅	11
12/21(火)	日永地区市民センター お正月かざり こけ玉	12
12/23(木)	県地区市民センター お正月かざり 花餅	13
12/23(木)	橋北地区市民センター お正月かざり 花餅	13
12/24(金)	常磐地区市民センター お正月かざり 花餅	12
12/26(日)	(株)うつぶ農園 門松づくり	23



工 提案事業

地域の環境に対する意識向上を目的に、体験を中心とした講座を行いました。

① こども環境教室

子どもたちの身近な環境に対する意識啓発を目的に、小・中学生とその保護者を対象として、体験を通じて環境学習できる講座を年10回実施しました。

実施日	講座名、講師等	人数
4/25(日)	まちなかエコたんけん	8
7/18(日)	はじめてのいきものの飼い方 【協力】桑名高等学校 Mirai 研究所 【場所】じばさん三重	23 (応募者数 60)
7月22日～8月15日(25日間)	オンラインで学ぶ四日市公害 (YouTube)	70
9/20(祝)	(企画展連携) 貝がらフォトフレームづくり	-
10/3(日)	(企画展連携) リサイクルハガキを作ろう! (2回)	12 12
11/27(土)	お買い物ゲーム フードマイレージ 【場所】勤労者・市民交流センター	6
12/25(土)	親子で作ろう お正月飾り	12 9
2/20(日)	くるくる絵本を作ろう 【講師】鈴木敬子氏	-
2/26(土)→ 3/20(日)	真珠と海のかんきょうのお話～こども編 【場所】三重県環境学習情報センター 【講師】三重県農林水産部水産振興課 渥美貴史氏	20
3/29(火)	おもちゃで学ぶSDGs (Zoom) 【講師】タカラトミー(株) 原田由美子氏、渡辺俊之氏	23



② グリーンツーリズム

i. 親子田んぼ体験

【協力】 内部ホテルの里を育てる会、(株) うつべ農園

本年は天候不順や新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、親子田んぼ体験を中止しました。

実施日	講座名	人数
5/22(土)	親子田んぼ体験1 田植えにチャレンジ	- (応募者数 81)
9/11(土)	親子田んぼ体験3 刈り取り体験	-

ii. 農業体験 おいもを育てよう

【講師】 服部正徳氏 【協力】 うつべ農園

【場所】 (株) うつべ農園

耕作放棄地を使ってサツマイモを育てる農業体験を年2回実施しました。

実施日	講座名	人数
6/13(日)	おいもを育てよう①苗をうえよう	31
10/24(日)	おいもを育てよう②いもほり体験	33



iii. エコツーリズム

本年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、エコツーリズムの講座は中止しました。

実施日	講座名	人数
5/29(土)	ホテルウォッチング 【講師】 保々ホテルの会 斎藤 寿見さん	- (応募者数 37)

iv. エコライフ講座

日常生活における環境配慮型行動の普及と定着を目的に、工作や体験などで毎日の暮らしを考える講座を年15回実施しました。

日	講座名講師等	人数
4/11(日)	女性のための布ナブキンづくり	8
4/29(木)	綿を育ててみよう(2回) 【場所】楠交流会館 【講師】大地の布すずのね 稲本美鈴氏	6 11
6/26(土)	海岸ゴミを調査しよう! ～マイクロプラスチックの現状を知る～ 【場所】塩浜小学校・鈴鹿川河口	26
7/4(日)	竹の小鉢づくり 【講師】森野仲間 伊達傳司氏	14
7/11(日)	玉ねぎ染め 【場所】楠交流会館 【講師】三重県環境学習情報センター	9
9/19(日)	(企画展連携) マリンリースづくり	-
10/2(土)	(企画展連携) 楽しい風呂敷ライフ(2回) 【講師】ふろしき研究会会員/3R推進マイスター 浜口美穂氏	5 4
11/13(土)	クリスマスリースづくり(2回)	6 6
12/18(土)	大人のエコクラフト お正月飾り	7 6
1/23(日)	マイ箸ぶくろを作ろう!	-
1/30(日)	DIY 入門「三重の木で本立てをつくろう」 【場所】勤労者・市民交流センター 東館2階 【講師】三栄林産(株) 専務取締役 坂成哉氏	-
2/26(土)→ 3/20(日)	真珠と海のかんきょうのお話～大人編 【場所】三重県環境学習情報センター 【講師】三重県農林水産部水産振興課 渥美貴史氏	11
3/21(祝)	自然を楽しむ庭づくり ～オーガニックガーデンのすすめ～ 【場所】勤労者・市民交流センター 東館2階 【講師】(有)メイガーデンズ 代表取締役 柵山直之氏	16 (応募者数 68)
3/27(日)	マイ箸ぶくろを作ろう!	8



v. その他ワークショップ

地域の環境に対する興味喚起を目的に、子どもから大人を対象とした講座を年2回実施しました。

実施日	講座名講師等	人数
8/6(金)	四日市市子ども科学セミナー	18
	風で電気をつくろう (2回) 【主催】四日市市教育委員会	18
8/18(水)	キッズ・モノづくりワンダーランド	-
	エンジンのしくみを知ろう「小型エンジン分解組立」(2回) 【講師】(公社)自動車技術会中部支部	(応募者数 136)
9/23(祝)	お月見どろぼうin四日市 【主催】すわ公園交流館	-



vi. 工作キット配布

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、自宅や保育園で環境学習が楽しめるように工作キットを作成し、関連する当館の動画を紹介し、キットに応じた ECO PIECE と共に3件配布しました。

	工作キット	配布先	配布数
1	貝がら UV ストラップ	桜あおい幼稚園	25
2	おうちで学ぶ環境教室		26
	UV ビーズストラップづくり		応募者数 (194)
10月1日 ~31日	企画展連携 リサイクル工作チャレンジ 食品トレーでオリジナルしおり作り 【場所】図書コーナー 窓口配布		45

(2) 環境フェアの企画運營業務

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、環境フェアは中止となりました。

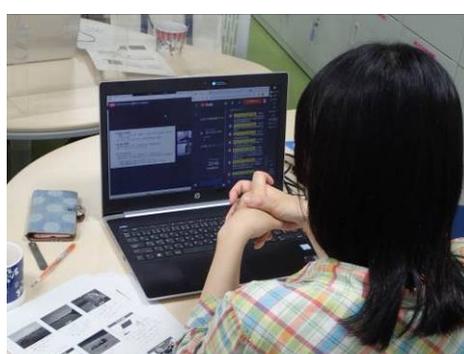
日	講座名	人数
12/4(土)	環境フェア	中止

(3) 環境保全活動人材養成業務

ア エコカレッジ

地域での環境保全活動を担う人材育成を目的に、地球環境問題や、地域で取り組まれている環境保全活動について学ぶ講座を全4回実施しました。

日	講座名講師等	人数
10/9(土)	ゴミ問題解決の取り組み 【講師】三重県環境生活部 廃棄物・リサイクル課 鈴木浩司氏	0
10/23(土)	住みやすい町づくり 【講師】(一社) グリーンクリエイティブいなべ 桑嶋幹人氏	2
11/6(土)	気候変動と防災 【講師】三重大学大学院工学研究科准教授 川口淳氏	3
11/20(土)	トンボと水辺環境 【講師】日本トンボ学会 松沢孝晋氏	8



イ 環境学習指導員養成講座

ESDに基づいた環境教育を実践する人材育成を目的に、大人を対象として、河川～海の環境保全活動をテーマにした講座を年1回実施しました。

実施日	講座名講師等	人数
5/16(日)	水生生物ボランティア指導員研修会	雨天中止
5/19(水)	教職員グリーンカーテン講座	—
7/2(金)	今さら聞けない自然体験のススメ 水辺の体験編 (YouTube) 【講師】なたね通信 榊枝正史氏	15

ウ 環境に関する教職員研修

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、来館形式とオンライン形式で年4回実施しました。8月下旬の緊急事態宣言発令に伴い、来館形式の講座は中止となりました。

実施日	講座名講師等	人数
7/27(火)	環境教育1 “正解”が一つではない問い×子どもの多様性で問題解決能力を育てる (Zoom) 【講師】(公社) 日本環境教育フォーラム ジャパンGEMSセンター 主任研究員 鴨川光氏	6
7/29(木)	環境教育2 ESD 講座持続可能な社会を生き抜く子どもたちを育てるために (Zoom) 【講師】愛知教育大学理科教育講座 大鹿聖教授	46

8/5(木)	自然環境教育 四日市の海岸漂着ごみとマイクロプラスチックの現状 員がらの工作	16
8/17(火)	環境教育3 地球温暖化に伴う気候危機と異常気象 (YouTube Live、Zoom) 【講師】三重大学大学院生物資源学研究所 立花義裕教授	22
8/19(木)	四日市公害講座1 四日市公害のあらまし	- (応募者数 16)
8/24(火)	四日市公害講座2 四日市公害マンガ「ソラノイト」で 学ぶ四日市公害 【講師】大矢知興 譲小学校 早川寛司 教諭 語り部 谷田輝子氏	- (応募者数 31)



工 館解説員育成等の協力

「四日市公害と環境未来館」の解説員養成講座について支援を行いました。

実施日	講座名	人数
1/29(土)～ 3/19(土)	四日市公害解説員養成講座3	2

(4) 出展事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全て中止となりました。

実施日	イベント名及び主催者	人数
4/3(土)、4/4(日)	エキサイト四日市バザール 四日市諏訪商店街振興組合	中止
5/16(日)	四日市こどもまつり 四日市市子ども会育成者連絡協議会	中止
9/18(土)、9/19(日)	秋のキッズエコフェア 三重県環境学習情報センター	中止
11/7(日)	秋のふれあいフェスティバル 勤労者・市民交流センター	中止
12/12(日)	みえ環境フェア 三重県地球温暖化防止活動推進センター	中止

(5) エコパートナー等支援業務

ア エコパートナー活動支援

活動室において、会議室の貸室や印刷機などの活動室内備品等の利用の管理を行いました。活動室のショーウィンドウでは、3ヶ月を1期間とし、4回の活動紹介展示を行いました。

また、エコパートナー登録された56団体の活動をまとめた活動紹介冊子を作成しました。

展示期間	テーマ	展示団体
4～6月	内部ホテルの里を育てる会 活動報告	内部ホテルの里を育てる会
7～9月	生ごみを土に還そう！	(一社)ネクストステップ研究会
10～12月	活動紹介	(一社)四日市エネルギー環境教育研究会
1～3月	センター紹介	三重県環境学習情報センター

イ エコパートナー交流会

環境保全活動の協働や団体同士の交流の活性化を目的に、市内の環境保全団体を対象として、交流会を年1回実施しました。

実施日	講座名、講師等	人数
4/3(土)	エコパートナーミーティング	27
9/4(土)	エコパートナーミーティング	中止



(6) 情報発信事業

環境情報誌「エコピース」を2500部発行しました。

特集 よっかいちの自然

エコパートナー紹介 四日市再生「公害市民塾」

(7) 広報、周知事業

ア イベント案内チラシ

月1回、イベント案内を中心とした「エコっばニュース」を発行し、館内への設置や来館者への配布に努めたほか、各地区市民センターなど約30か所に配架しました。

イ 「広報よっかいち」掲載等

四日市市広報やホームページ、Facebookなどでイベントの告知や報告を行いました。今年度より、Twitterを開始しました。

【参考資料】 四日市公害と環境未来館 利用状況

(1) 来館者数の推移

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	累計
来館者数(人)	4,014	71,143	56,454	50,595	50,689	44,816	18,528	29,357	325,596
開館日数(日)	9	294	288	292	287	285	255	260	1,970

(2) 小中学校施設利用状況

年度	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3
小・中学校(のべ数)	157	137	133	153	138	68	114

(3) 環境学習講座の開催状況

年度	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3
回数	211	198	189	180	154	145	141
人数	9,274	7,440	7,042	7,186	7,953	2,848	2,410

(4) エコパートナー登録数

年度	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3
登録数	51	60	49	51	54	54	56
内訳)							
個人・団体	41	50	39	40	44	44	46
企業	10	10	10	11	10	10	10

令和4年8月発行

そらんぼ四日市

四日市公害と環境未来館

〒510-0075 四日市市安島一丁目3番16号

TEL 059-354-8065

FAX 059-329-5792